

報道関係 各位

株式会社アドバンテスト

テキサス・インスツルメンツ社より 「2012 Supplier Excellence Award」を受賞

デバイス・テストに当社のテスト・ハンドラ「M4841」を使用

株式会社アドバンテスト(本社：東京都千代田区 社長：松野晴夫)は、テキサス・インスツルメンツ社 (Texas Instruments Incorporated、米国テキサス州ダラス、CEO：Richard K. Templeton 以下、TI 社) より「2012 Supplier Excellence Award」を受賞しました。今回同賞を受賞したのは初めてのこととなります。

当社のテスト・ハンドラ「M4841」は、TI 社の世界中の生産拠点に設置されています。「M4841」は汎用性が高く、また扱うデバイス仕様に柔軟に対応できるため、アドバンテストのテスト・プラットフォームだけではなく、他社の製品とも組み合わせることで生産性の向上を可能にします。

「Supplier Excellence Award」は、優れた成果や継続的な改善を通じて TI 社のビジネスに貢献したサプライヤーを表彰するものです。TI 社はコスト・環境対応・技術・サービス対応力・納入の順守・品質の6つの基準でサプライヤーのパフォーマンスを評価します。

「我々はコア・プロセスの強化に取り組む中、あらゆる役割や組織において『実行』を重視しています。キー・ビジネス・パートナーとして、アドバンテストには優れた実行、品質、パフォーマンスを通じて当社の目標達成への貢献を期待しています。アドバンテストは、『明日の未来を変える製品を、今日顧客に提供する』という当社の使命において、必要不可欠な役割を果たしています」と、TI 社の Rob Simpson 氏/Vice President, World Wide Procurement & Logistics が述べています。

当社はこの表彰を足掛かりに、強力なパートナーシップをさらに発展させるべく、今後も技術およびサービスを維持、拡大してまいります。

テスト・ハンドラ「M4841」は、BGA (Ball Grid Arrays)、CSP (Chip-Scale Packages)、QFP (Quad Flat Packages)や QFN(Quad-Flat No-leads)などのパッケージを多数個同時に高スループットで試験できます。MCBJ (Mean Contact Between Jam) に優れるほか、容易に調整できる「Tri-Temp」機能や、IC パッケージの破損を防ぐソフト・タッチ機能などの最先端機能を揃え、モバイルデジタル製品や自動車機器などのコンシューマー向けアプリケーションに搭載される IC の量産においてテスト・コストの大幅な削減に貢献します。

ADVANTEST®

株式会社アドバンテスト

Judy Davies,
VP of Global Marketing Communications
+1 408-456-3717
judy.davies@advantest.com



テスト・ハンドラ「M481」